

第4会場 (2F 209)

一般演題7 SVT・小児・デバイス

8:40～9:40

座長：山部 浩茂（新古賀病院循環器内科）
牛ノ濱大也（大濠こどもクリニック）

ディスカッサー：前里 輝（牧港中央病院循環器内科〔不整脈・心不全治療部門〕）
津曲 保彰（宮崎市郡医師会病院）

O7-1 Fast-slow AVNRTの一亜型である Anterosuperior type と診断し得た1症例

有永 豊識（福岡大学病院循環器内科，出水総合医療センター循環器内科）

O7-2 当院における1年間の稀有型房室結節回帰性頻拍の割合とその検討

鶴崎 祐太（熊本大学病院循環器内科）

O7-3 複数の心房頻拍を合併したFontan術後の1例

連 翔太（福岡市立こども病院循環器科）

O7-4 Fontan術後患者に対してLateral tunnel内の心臓電気生理検査および心房頻拍へのカテーテルアブレーションを施行した一例

横山 博毅（九州大学病院循環器内科）

O7-5 心室リードの一過性インピーダンス上昇の原因としてフレッティング現象が考えられた2症例

中村 勇輝（産業医科大学循環器内科・腎臓内科）

心電図検定対策講座

9:50～10:50

座長：河野 律子（産業医科大学医学部不整脈先端治療学）

心電図検定試験対策（不整脈編）：見逃してはいけない所見を徹底解説！

篠原 徹二（大分大学医学部循環器内科・臨床検査診断学講座）

心電図検定試験対策（虚血・肥大編）：ST-T変化と電位増高を読み解くコツ

大江 征嗣（久留米大学内科学講座心臓・血管内科部門）

ランチョンセミナー4

11:45～12:45

座長：前川 正樹（おもと会大浜第一病院診療技術部臨床工学科）

少し、任せてみてもいいかもしれない…～マルチパラメータ指数が知らせるその兆候～

劔 卓夫（済生会熊本病院循環器内科）

ディスカッサー：松岡 翔平（飯塚病院臨床工学科）
重元 智志（済生会福岡総合病院臨床工学科）
岡留 舞（宮崎市郡医師会病院臨床工学科）

共催：日本ライフライン株式会社

MP教育セミナー 1

自信を持って心臓不整脈デバイス植込み手術に立ち向かう！

13:15～14:15

座長：堺 美郎（済生会熊本病院臨床工学部 兼 不整脈先端治療部門）

MPがペースメーカ植込み術に自信を持って立ち会う為に、その一

矢島真知子（琉球大学病院医療技術部臨床工学部門）

MPがペースメーカ植込み術に自信を持って立ち会う為に、その二

花城 緑（浦添総合病院臨床工学技術部）

〈企画紹介：前川 正樹〉

心臓不整脈デバイスの中でも最も件数が多いペースメーカ。その植込み手術は遠隔モニタリングを含めた長年に渡るデバイスフォローアップの入り口であり、最初のスタート地点です。また、デバイス感染やリード抜去に伴うリスクは周知の事ながら、植込み手術には様々なインシデント・アクシデントの危険性もあります。

手術治療に伴う安全性確保は、我々不整脈医療に従事するスタッフにとって最重要課題の一つであり、そしてその安全性は植込み術に関わる知識・技術に裏打ちされたものであるべきです。

今回、ペースメーカ植込み術に立ち会う際に「何となく不安だな」「はっきり理解できずにマニュアル通りやっている」と感じているMPの皆様に自信を持って立ち向かえる為に必要な知識を2名の講師にご講演いただきます。

MP教育セミナー 2

自信を持って不整脈アブレーションに立ち向かう！

14:20～15:20

座長：前川 正樹（おもと会大浜第一病院診療技術部臨床工学科）

MPがアブレーションに自信を持って立ち会う為に、その一

武生 紋佳（一般財団法人平成紫川会小倉記念病院）

MPがアブレーションに自信を持って立ち会う為に、その二

河藤 壮平（岡山ハートクリニック）

〈企画紹介：前川 正樹〉

近年のアブレーション症例数の伸びは右肩上がりの様相を呈しており、我々MPにとってもアブレーション業務は一大分野の一つになりつつあります。しかしながら、他のインターベンション業務に比して同時併用される医療機器の多さ、複雑さという特徴も相まって、業務習得のハードルは厳しいと言わざるを得ません。また、対象患者数の多さからどうしても心房細動症例が業務の中心となり、RF・クライオ・PFAといった各種エネルギーデバイスや3Dマッピング装置に注力しがちです。しかしながら心房細動も含めて不整脈アブレーションの根幹は心内電位とその評価であり、様々な新技術もこの心内電位とその評価を抜きにしては最終的な評価は出来ないと思います。

今回、そのような不整脈を判断する為のベースとなる、ラボで受動的に観察される心内電位と能動的な観察方法としての心臓刺激（スティムレーション）について2名の講師にご講演いただきます。

MP 一般演題 1 アブレーション

15:30 ~ 16:20

座長：丹生 治司（平成紫川会小倉記念病院臨床工学課）
仲盛 智之（友愛医療センター）

MPO1-1 Freezor Xtra の Ablation time による Lesion size の比較検討

神山 忠頼（牧港中央病院臨床工学課）

MPO1-2 三次元マッピングシステムを用いた頻拍周期を満たさない心房頻拍がリエントリー性頻拍と示唆された症例

大庭光三郎（宮崎市郡医師会病院臨床工学科）

MPO1-3 CTI に心外膜 connection が疑われた 1 例

日野 友彰（大分大学医学部附属病院医療技術部臨床工学・歯科部門）

MPO1-4 心室頻拍の critical isthmus が Emphasis MAP で表現できた一例

若林 哲朗（大分大学医学部附属病院医療技術部臨床工学・歯科部門）

MP 一般演題 2 デバイス・その他

16:25 ~ 17:15

座長：崎濱 友喜（沖縄県立宮古病院臨床工学科）
石原 康平（長崎大学病院）

MPO2-1 外骨格型サポートシステム (Archelis) によるアブレーション術者負担軽減の取り組み

神山 忠頼（牧港中央病院臨床工学課）

MPO2-2 extravascular ICD における臨床工学技士の関わり

秋好 裕美（済生会熊本病院臨床工学部門）

MPO2-3 PMR 時に予期しなかった電池内部抵抗の弊害を経験した 1 例

真鍋 徹也（千鳥橋病院臨床工学科）

MPO2-4 遠隔モニタリングシステムでペースメーカーの右室リード脱落を確認した 1 例

溝口 将平（NHO 鹿児島医療センター臨床工学部）